

# 歴博だより

Museum of EHIME History and Culture's News

Q

これなあに?



Q

番傘のしまい方はどっち??



A



B

## 招待状

日本の諸君、ごきげんよう。  
 この度は私の国「民具王国」にぜひ足をお運び  
 頂きたく、招待状を差し上げた次第である。  
 わが王国は民具—つまり人々が使っていた昔の  
 道具が、いきいきと活躍する不思議な王国である。  
 民具を愛する者なら、決して抱まぬこの王国。  
 そして昔の道具の謎に満ちたこの王国。  
 合言葉を唱えたなら、王国の扉は開くであろう。  
 「No mingu ! No life !」

king of mingu 少年王れきはく



特別展

# 民具王国 びっくり

# ミステリーツアー

2013年4月23日(火)～6月9日(日)

【観覧料】 大人(高校生以上) / 500円(400円)  
中学生・65歳以上 / 250円(200円)

開館時間：午前9時～午後5時30分(入館は午後5時まで)  
休館日：4月30日(火)、5月7日(火)、5月13日(月)、5月20日(月)、5月27日(月)、6月4日(火)

※ ( )内は20名以上の団体料金  
※ 他にもお得な特別・常設展共通券もあります。

歴史

## 絵師草紙 えしのそうし

飲めや歌えのどんちゃん騒ぎが描かれています。面白おかしく踊る男に、笑いこける女たち。男たちの顔は赤く、気持ちの良いお酒が随分回っているようです。

これは「絵師草紙」という中世絵巻の一場面です。話の内容は、ある貧乏な絵師が、伊予の土地をもらい、これで生活が楽になると大喜び。ところが伊予の土地は人にとられ年貢もな



年代 江戸時代写  
サイズ 縦30.1cm×横604.5cm  
所蔵 当館蔵

(専門学芸員 土居 聡明)

ここに描かれた宴会の場面でも、やんややんやの大声が聞こえてくるようで、古文書や出土品では分からない中世人の喜びを生き生きと伝えてくれます。

一説に日本の漫画やアニメの原点ともいわれ、ビジュアルな歴史資料として、当時の風景や生活の様子を彷彿とさせてくれます。

絵巻物は巻物の形に詞(文字)と絵画によって物語をあらわしたもので、一説に日本の漫画やアニメの原点ともいわれ、ビジュアルな歴史資料として、当時の風景や生活の様子を彷彿とさせてくれます。

考古

## むもんどき 無文土器

写真の縄文土器は、燃えさかる炎をイメージした形でもなければ、表面に鮮やかな縄目の文様がついているものでもありません。土器の表裏面には、単に指や掌を使ってナデたり押さえたりした痕跡があるだけで、基本的には文様の無い、所謂「無文土器」と呼ばれているものです。面白味のない資料と言われればそれまでですが、これは装飾性を排除し、機能性を優先することを具現化した土器であるといえるのです。

本資料は、松山市土壇原II遺跡の竪穴住居址から出土したもので、縄文時代早期前葉の土器と考えられています。その器壁は1cmを越える厚手の土器であり、なかには胴部の大きさが40cmを越えるものも存在します。先行する草創期の土器と比べて、多量化・大型化となり、移動生活には適さない土器といえます。こうした土器が誕生した背景には、木の実などの植物性食料の採取及び加工技術の体系化が進んだことで、煮沸利用としての土器の使用頻度が高まり、文様を排除した実用性の高い土器が求められた結果と考えられ、本

出土地 松山市上野町土壇原II遺跡  
年代 縄文時代早期前葉  
所蔵 愛媛県教育委員会(当館保管)



県の初期定住化社会を担っていた土器といえます。縄文土器と言えば、一見、派手な形や鮮やかな文様の土器に目を奪われがちですが、こうしたなにげない1片の土器の中にも、縄文人が育んだ土器文化の一端を垣間見ることができるのです。

(専門学芸員 兵頭 勲)

※絵師草紙は、テーマ展「絵巻物を楽しむ」(会期:平成25年4月7日まで)に展示しています。

特別展

# みんなのおこく 民具王国 びっくり ミステリーツアー

関連イベント & G.W. イベントのご案内

特別展会期中(4/23~6/9)の土・日・祝は楽しいイベントが盛りだくさん。さらに、G.W. イベント期間中(5/3~5/6)はいつものイベントがパワーアップ! れきはくで1日中楽しもう!

## イベント

### タイムカプセルをつくろう

日時/特別展会期中の  
土曜日・日曜日・祝日および  
G.W. イベント日  
13:00~16:00  
場所/エントランスホール  
材料費/300円  
※缶の中に入れたいものを持ってきてOK!  
(たて5・よこ5・高さ10cm以内のもの)



### 手裏剣をつくろう

日時/特別展会期中の  
土曜日・日曜日・祝日および  
G.W. イベント日  
9:00~12:00  
場所/こども歴史館  
材料費/300円



### オリジナル手ぬぐいをつくろう

日時/特別展会期中の  
土曜日・日曜日・祝日および  
G.W. イベント日  
13:00~16:00  
場所/こども歴史館  
材料費/300円



### お菓子なこいのぼり

日時/特別展会期中の  
土曜日・日曜日・祝日および  
G.W. イベント日  
13:00~15:00  
場所/エントランスホール  
材料費/300円  
定員/各日先着30名



## G.W. イベント

### 開校! 忍術教室

日時/5月4日(土・祝)  
場所/多目的ホール  
定員/先着300名  
観覧料/無料  
※特別展・常設展共通券(当日券)が必要  
※詳しくは当館までお問い合わせください



### 出陣じゃ~!!! よろい武者にへんしん & 忍者にへんしん☆

日時/5/3~5/6の  
・10:00~12:00  
(受付9:00~)  
・13:00~16:00  
(受付12:30~)  
場所/こども歴史館  
参加費/無料(各日先着50名)  
※定員になり次第終了いたします。



### 気まぐれ市

日時/5月6日(月・祝)  
10:00~15:00  
場所/正面玄関・  
エントランスホール



☆友の会会員は各有料イベントを1回無料で体験いただけます。 ☆各イベントの事前申込は受け付けておりません。

## れきはくのあしあと



れきはくでは、2月19日から4月7日の期間中、企画展「おひなさま」を開催し、土曜・日曜・祝日には、各種イベントを実施しました。可愛らしいおひなさまや珍しいおひなさまなど、多彩なおひなさまの姿を熱心に見学されていたお子様の姿が印象的でした。3月2日、3日には「おひなさまイベント」を開催し、子どもたちによる伝統文化発表会や呈茶会、おひなさま気分を盛り上げるワークショップを行い大変好評でした。また十二単や袴着で素敵に変身したお子様が会場を華やかに彩り、来館していただいた多くの方に、れきはくでの春のひとときを満喫していただけたように思います。たくさんのおみなさまのご来館、誠にありがとうございました。

# 歴史文化博物館友の会

# 会員募集

友の会は、博物館を利用し、愛媛の歴史や民俗などに親しみ、会員相互の親睦を深めることを目的とした会です。

## 《会員特典》

- 常設展と企画展を無料で観覧できます。
- 「会報」や「歴博だより」などをご自宅にお届けします。
- 友の会主催行事に参加できます。
  - ①研修旅行(年1回)
  - ②現地学習会(年2回)
  - ③クラブ活動(民俗、土器ドキ、パソコン、裂織、古文書)
  - ④特別展解説会
- 季節体験イベントの材料費が無料もしくは割引となります。
- 博物館の刊行物が割安で購入できます。

## 《入会方法》

- 1.会費をご持参の上、歴史文化博物館に直接お申込みください。
- 2.郵便振替払込取扱票に、名前・住所・電話番号・会員の種類を記入の上、郵便局で会費をお振り込みください。

年会費(4月～翌3月)	
小中学生会員	500円
高校生会員	1,000円
大人会員	3,000円
家族会員	4,000円
賛助会員	10,000円

口座番号 01610-0-45873

愛媛県歴史文化博物館友の会

(ご入金を確認後、会員証をお送りいたします。)

## 《お問い合わせ》

友の会事務局 TEL(0894)-62-6222



## 平成 25 年度 歴史文化講座

### 特別展開連講座

講座番号 ●「昔の香り体験～小学生のはじめての香道～」  
 (定員:20名) 日 時:6月9日(日) 13:30～15:30  
 講 師:橋本 典子氏(香十)  
 材料費:200円  
 ※事前申し込みが必要です。 [締切]5月26日(日)

### 【講座の申込方法】

講座名・ご住所・お名前・年齢・電話番号など必要事項を記入し、開講日の1週間前までにはがきなどでお申し込みください。定員に満たない場合は、申込締切後にも受け付けます。応募者多数の場合は抽選となりますのであらかじめご了承ください。

お問い合わせ: 企画普及グループ・歴史文化講座係  
 TEL(0894)62-6222 / FAX(0894)62-6161

## ご利用案内

- 開館時間 9:00～17:30(入館は17:00まで)
- 休 館 日 月曜日(下記カレンダーをご参照ください)
- 観 覧 料

	区分	観覧料	
		一般	団体(2割引)
常設展 テーマ展	大人(高校生以上)	500円	400円
	中学生以下	無料	無料
	65歳以上	250円	200円
新常設展	観覧無料		

※企画展・特別展の観覧料はその都度定めます。  
 ※団体は20名以上です。  
 ※テーマ展をご観覧いただくには、常設展示観覧料が必要です。

## 展示スケジュール 2013.4-2014.3

2013	4	常設展 えひめの歴史と文化	▶「G.W.イベント」平成25年5月3日(金・祝)～5月6日(月)
	5		特別展「民具王国びっくりミステリーツアー」 平成25年4月23日(火)～6月9日(日)
	6		
	7		特別展「昭和ヒーロー図鑑」 平成25年7月9日(火)～9月1日(日)
	8		▶「夏休みイベント」平成25年8月13日(火)～8月18日(日)
	9		
	10	常設展 和紙彫刻による「弘法大師空海の世界」 空と海―内海清美展	特別展「三瀬諸淵―シーボルト最後の門人―」 平成25年10月9日(水)～12月1日(日)
	11		▶「開館記念イベント」平成25年11月10日(日)
	12		
2014	1		▶「新春イベント」平成26年1月2日(木)～1月5日(日)
	2		
	3		企画展「四国遍路ぐるり今昔」 平成26年2月11日(火・祝)～3月31日(月)

※都合により、行事や展示、日程などについては、変更・中止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## Museum Calendar 2013.4-6 休館日

4 月							5 月							6 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6			1	2	3	4								1
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
28	29	30					26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29



愛媛県歴史文化博物館  
 MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE

管理運営: 指定管理者 イヨテツ ケーターサービス株式会社  
 〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町 4-11-2 電話:0894-62-6222  
 【ホームページ】 <http://www.i-rekihaku.jp>

●発行日 平成25年3月31日 ●編集/発行 愛媛県歴史文化博物館